

『家庭保存版』 2025 年度版

家庭学習

二小っ子 プロジェクト

～みんなやる、必ずやる、毎日やる～

1, 2年生・・・親子学習

3, 4年生・・・ひとり学習

5, 6年生・・・自立学習

その先・・・自律学習

家庭学習で、「基礎学力」と「続ける力」を育てましょう!

そして、

子どもたちの夢や目標を達成する力を育みましょう!



千歳市立千歳第二小学校

ご家庭にはそれぞれ、子育ての方針や勉強についての考え方があると思います。

家族の中でも、その考え方に違いがあるかもしれません。

またテレビや新聞で教育関係のニュースを見て、不安感や心配事があるかもしれません。

「小学生のうち、勉強・勉強って言わないで、のびのび育てたい」
「勉強よりも、友だちと外で遊ぶことの方が、ずっと大切だ」
「勉強は学校にまかせているんだ。家での勉強には親は関わる必要はない」
「先生、もっと宿題を出してくれないかな」



「親が言ってもやらないから、先生からしっかり言ってほしい」
「勉強した？って聞かなくても勉強するようになってほしいな」
「教科書を見てみたらずいぶん難しいみたいだけど…」
「昔はなかった学習内容が、どんどん入っているの…」

この冊子は、

“なぜ家庭学習が必要なのか”

“家庭学習には何をどのようにどのくらいやればいいのか”

“一年生から必要なのか”

などについて おうちの方にお伝えするために作りました。

子

子どももがんばる 先生もがんばる

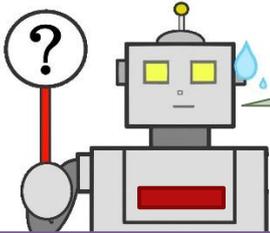
それを家族が見守り励ます。

そうやってひとりひとりの子どもの本来持っている
力を引き出し、大きく成長させたいものです。

先生

家族

そのために必要な手立てのひとつが・・・
“家庭学習”の取組なのです。



Q, 家庭学習はなぜ必要なのですか？



A, 「基礎学力」と「続ける力」を育てるために必要です。

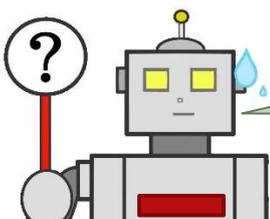
「基礎学力」を育てる→「わかる」から『できる』へ

学校では、「わかる」ように勉強しています。でも、「できる」ようにするには、“習熟”という練習時間が必要です。授業の中で全員の子が「できる」まで練習したいのですが、そんなに時間はとれません(先生方の悩みです)。特に学年が上がるにつれて、練習の時間は極端に少なくなっていくます。

確実に身に付けるには、やはり繰り返し練習することが必要なのです。そこで練習時間を設定できるのが、家庭学習の時間帯となります。そうすることで、「わかる」から『できる』自分へと進化していくことができるのです。

「続ける力」を育てる→「続ける力」は『夢を叶える力』へ

家庭学習は、学習の定着という目的の他に、“自分のためになることを毎日欠かさずやり続ける力”を育てるという大きな意義があると考えています。できそうでできないのが、『毎日やり続ける』ということ。ここではやはり、家族の声かけ&サポートが、子どもたちにとって、とてもとても大きなパワー源となっていきます。強力で協力的なサポートをよろしくお願いします。



Q, 家庭学習では何に取り組めばいいのですか？

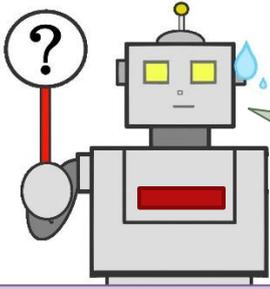


A, 基本は「読み、書き、計算」です。

小学生は、中学や高校のように予習が必要な勉強はありません。その分、毎日の積み重ねが必要となる部分に力を入れていく時期と言えます。

小学生の家庭学習の基本は「読み、書き、計算」です。この3つの分野は、簡単に身に付くものではありません。少しずつでも毎日この内容の学習を続けることが、自分の「モノ」とするための近道です。

教科書の視写や、算数の文章問題、社会や理科の復習&内容のまとめなど、家庭学習の内容になり得るものはたくさんあります。子どもたちの状況に合わせて、学校でも学習内容につきまちは、継続してアドバイスをし、指導していきます。



Q, 家庭学習を「必ずやる・毎日やる」ためのコツは何ですか？



A, 学習しやすい条件、環境を整えることが“超”重要です。

自らの力で自分を律して何かに取り組み続ける……大人であってもなかなかできることではありません。取り組みやすい“条件&環境”をご家庭で、おうちの方が整えてあげることが、かなり重要な要素となります。

①生活パターンの中に組み込む

朝起きて顔をあらう、食後には歯みがきをするというように毎日決まって行うことは、たくさんあります。そういった1日の生活の流れの中に「家庭学習をする時間」を組み込み、定着させてください。曜日によっては、時間のずれも発生すると思います。おうちの方とお子さんと相談して決めることがポイントです。押し付けることも放任することもプラス効果は期待できません。



②学校の授業と同じように取り組む

授業中、好きなように立って歩く人はいません。

授業中、好きなタイミングでテレビ番組を見る人はいません。

授業中、おやつを食べたりジュースを飲んだりはしません。

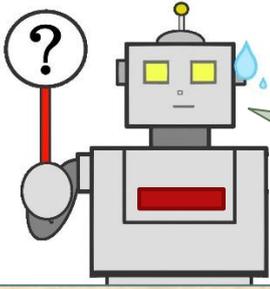
約束をしっかりと決めて集中して取り組むことが大切です。

③家族の目の届くところで取り組む

子ども部屋（自分専用場所）で家庭学習をしている子もいると思います。設定した時間を集中して取り組むことができているのであれば◎です。ですが、できるだけ勉強は家族の目の届くところで行うことがオススメです。さらにその時、家族も「学習めいたこと」をすると子どもの集中度が上がるようです。

④「ユニバーサルデザイン」を意識した環境をつくる

「ユニバーサルデザイン」とは、できるだけ多くの人々が利用可能であるようなデザインにすることです。周りの動きや音に敏感な子にとっては、乱雑で誘惑の多い環境では、なかなか集中することができません。余計な視覚刺激・聴覚刺激をできるだけ排除して、途中で集中が切れてしまうような要素をなくすことが大切です。



Q, 学年によって、家庭学習のしかたは違いますか？



A, 学年に合った家庭学習のしかたがあります。

学習時間

1,2年生:「親子学習」 20~30分

- 親(家族)と一緒に毎日家庭学習する。
- 字形を意識して文字(ひらがな、カタカナ、漢字)を書くことができるようにする。
- 計算の仕方を身に付け、基本計算をリズムよくできるようにする。

低学年の子で、ひとりでしっかり家庭学習に取り組める子はそういません。家庭学習のリズムを作ったり、習慣づけをしたりするには、親子で勉強するのが一番です。そして、すぐそばで“ほめる”“認める”ということがとても重要なのです。学校でも指導を継続していきますが、ひとりひとりの筆順まではなかなか確認できません。特に一年生の土台となる文字の学習は、どの子にも確実に身に付けさせたいものです。学校も家庭も一緒になって、子どもの学習を軌道に乗せてあげましょう。

【入門期の家庭学習】

入学したばかりの子は、みんな勉強が大好きです。

この“やる気満々”の時に逃してはなりません！

おうちの人にほめられたり認められたりすると「やる気」が長持ちします。

『おうちルール』を作るのもいいですね！

(例)

- ①学校から帰ったら、「ただいま」と言う。
- ②学校のプリントを家の人に見せる。
- ③親子学習をする(時間を設定して)
- ④外で遊ぶ など



【親子学習のポイント】

★よい姿勢で座る ★正しい鉛筆の持ち方の癖をつける(後から直すのは厳しいです)

★線や文字をなぞる(筆圧に気をつけて、はみ出さないように) ★必ず、毎日やる

★上手に出来なくてもOK がんばったこと&取り組んだことをたくさんほめる

3,4年生:「ひとり学習」

学習時間

40~50分

- 学習の基礎である「漢字・計算」の力をつける。
- 自分で丸つけをして、まちがえた部分を直し、練習する。
- 家庭では、時々ノートや学習したのを見て“励ます”。

親子学習から卒業し、一歩進んで自分ひとりで勉強します。
漢字も答えを見て、自分でチェックをします。計算も丸つけをします。
間違いやできなかったところは、できるまでやり直します。

【手は離しても、目は離さないでください】

漢字の間違いに気づかずに○をつけたり、よく見ないで丸つけをしたりしがちです。
時々、勉強の様子やノートを見て直してあげたり、励ましてあげたりしてください。
おうちの人からの声かけで、この時期の子どもたちも“やる気倍増”です。
どの子ども、ほめられることは、とっても嬉しいことなのです!!



5,6年生:「自立学習」

学習時間

60~70分

- 中学年同様、「漢字・計算」を基本に取り組む。
- 自分が決めた時刻に学習を始める。
- 自分で間違いを見つけ、できるまで学習する。
- 漢字・計算以外の学習(特に授業の“ふり返し”)に取り組む。

おうちの人にほめられるから勉強するのではなく、自分のために勉強する時期です。
ひとり学習を一歩進めた自立学習。『小学校の家庭学習の完成』です。

【ぜひ取り組みたい“授業のふり返し”】

- ①学習日記・・・その日の1時間目の授業から思い出してノートに書いてみる。
 - ②国語・・・授業で読み取ったことや新しく覚えたこと、大事なことなどを日記風にする。
 - ③算数・・・学校で解いた問題を、家でもできるか試してみる。
 - ④社会/理科・・・調べたことや実験したこと、覚えたことなどをまとめて書いてみる。
 - ⑤音楽/体育/家庭/図工・・・うまく活動するコツや感想などを書いてみる。
- ★外国語や新聞記事の活用など、幅広い学習ができるようになると良いです!!



その先…「自律学習」

学習時間

80分～

小学校の家庭学習の完成の次なる段階です。

●「自立」→他の助けや支配なしに、自分一人の力だけで物事を行うこと。

◎「自律」→他の助けや支配なしに、
自分の行動を自分のたてた規則にしたがって正しく規制すること。

- ◆1 勉強する時刻を決める::::: {勉強が習慣化します}
- ◆2 最初に「宿題」をやる::::: {宿題をすっきり終わらせて、自主学習へ進みます}
- ◆3 「復習」はその日のうちに:::: {教科書/ノートでふり返ります}
- ◆4 「予習」にも挑戦::::: {これからの学習内容に目を通すだけでもちがいます}
- ◆5 問題にチャレンジ::::: {身につけた知識を活用して、応用力を身につけます}

一人一台タブレットPC時代の家庭学習

ノート、タブレットPC、それぞれのよさがあります。「新しく習った漢字だから、ノートに練習しようかな。」「けっこう漢字覚えたから、今日はデジタルドリルで力試ししてみよう!まちがえた字は、ノートに練習するぞ!」というように、取り組む内容に合わせて、ノートを使うかタブレットPCを使うか、上手に選択できる力を身に付けさせたいと思います。

家庭学習チェック

- 1 はじめる時刻を決めていますか?
- 2 必要なものがそろっていますか?
(ノート・定規・えんぴつ・消しゴムなど)
- 3 始めてから立ち歩いていませんか?
- 4 とちゅうで、テレビ・おやつ していませんか?
- 5 何があっても毎日続けていますか?

●自分が学びたい学習に自由に取り組みもワクワクメニュー

ワクワクメニューでは、その名前どおり、自分がワクワクできるような、楽しい学習に取り組みます。自分の好きなことや興味のあることについて調べて、まとめてみる「調べ学習」が中心になりますが、そのほか、工作や絵画、運動、お手伝い、料理なども人気のメニューです。

おすすめワクワクメニュー	
低学年	<ul style="list-style-type: none"> 先生あのおね（日記） みつけたよ日記（生活科） 生き物観察 交通標識みつけ 音楽記号調べ 放電図鑑調べ 工場のみみつけ調べ おり紙・はり紙 キャラクター作り なわとび
中学年	<ul style="list-style-type: none"> ことわざ調べ 四季熟語調べ 点字さがし 数の不思議 都道府県調べ 世界の国旗 新聞コメント 英語調べ お手伝いのコツ 不思議に思ったこと
高学年	<ul style="list-style-type: none"> 読書と感想 おすすめの本紹介 作家活動（物語作り） 説明書づくり 歴史上の人物調べ サイン作り スイーツ調べ クラスレク調べ 図鑑・作家調べ ペット紹介 動物調べ ファッション用語調べ 電車紹介 外国文化調べ 好きなもの紹介 野球の作戦

まずは基本メニューを押さえよう

おすすめパッチリメニューと ワクワクメニュー

●パッチリメニューは漢字・計算を基本に

学校での学習内容に直接結びつくパッチリメニューでは、どの学年においても漢字と計算の学習が基本になります。これらに加えて、授業の予習・復習や視写、テストの間違い直しなどに取り組みましょう。

おすすめパッチリメニュー	
低学年	<ul style="list-style-type: none"> 新出漢字の練習 漢字熟語練習 漢字テスト練習 算数ドリルの練習 教科書の問題の復習 教科書の予習でポイントまとめ
中学年	<ul style="list-style-type: none"> 低学年メニューに加え 新出漢字の予習 新しい言葉の意味調べ 算数の予習ポイントまとめ 理科の実験手順のまとめ 理科の実験道具のポイント 社会科の復習 社会科の予習
高学年	<ul style="list-style-type: none"> 低・中学年メニューに加え 短歌、俳句の視写 古文、漢文の視写 テストの間違い直し

◎ノートに書く5つのポイント

社会 くらしや自然

社会ふくむ No. 30 Check!

② あたにかい土地に住む人々
くらしにどのようなふう
しているのでしょうか？

くらしや自然を守る

沖縄県は毎年通じてあたにか
い抱いきてす。一方で台風が多
く来る地いきてもあります。

台風の強い風は建物やしく木を
たおしてしまふくらしに大きな
えいきてょうがめ。今日習ったことをノートにまとめて
知識をしっかりと定着！

沖縄県は台風が通る回数が多い。
ため台風の被害まてうまええが
あると思う。

① 1年に通る台風の
数

Good! 社会科の学習では、グラフなどの読み取りも大事
な力です。ここでは、グラフから読みとった
自分の考えが、しっかりまとめられています。

- ① 日付
- ② 始めた時刻
- ③ 今日のめあて
- ④ 内容
- ⑤ ふりかえり